

【学校教育目標】

いのちと人権を大切にし、共に学び高め合う、こころ豊かでたくましい中南っ子の育成
～ やさしく、かしこく、たくましく ～

【教育ビジョン】

1 めざす学校像

- ① いのちと人権を守る、安全で安心な学校 ② 生きる力（知・徳・体）を鍛え育てる学校
③ 保護者や地域から信頼される学校 ④ 働きやすい学校

2 めざす児童像

やさしい子、かしこい子、たくましい子

3 めざす教師像 ～プロとしての自覚と誇りを持つ教職員～

○授業で勝負する教師、○子どもと共に歩む教師、○子どもの模範となる教師、○チームで取り組む教師

4 今年度の教職員の重点目標

「全教職員で共通理解を図り、組織として徹底する ～ツウウェイ（双方向の報・連・相）～」

【具体的取組】

0 いのちと人権を守る教育 ～人権教育を土台とした教育活動～

※「一人ひとりの子どもを人として尊重し、自立に向けての土台を鍛え育てる教育」を全ての教育活動の柱とする

○いじめを許さない、一人ひとりを大切にする取組

- ・多可町いじめ防止対策改善基本計画（仮称）及び中町南小学校いじめ防止基本方針に基づく、迅速かつ組織的な対応（未然防止・早期発見・早期対応）
- ・「多可町情報モラルカリキュラム」に基づく、情報モラル教育の実施

○一人ひとりのニーズに応じた特別支援教育の充実

- ・特別支援教育コーディネーターを中心とした支援体制、保護者との連携、関係機関との連携の充実
- ・サポートファイルや個別指導計画の有効活用 ・インクルーシブ教育の推進と充実（合理的配慮の提供）

○安全の確保

- ・危機管理体制の確立（迅速かつ組織的な事故等への対応、関係機関との連携） ・毎月の安全点検による事故の未然防止 ・PTAや地域と連携した登下校指導 ・避難、防犯訓練を通じた安全確保と安全意識（自助意識）の高揚 ・「多可町通学路安全プログラム」に基づく通学路の実態把握、安全対策

○専門機関・関係機関と連携した児童支援

- ・「多可町子育て・学校園サポートチーム」との連携 ・その他各専門機関との連携

1 豊かな心の育成 ～ひとりひとりの居場所のある学級づくり～

○温かい人間関係づくりの推進

- ・一人ひとりの居場所があり、安心できる学級づくり ・学校行事、児童会活動、縦割り活動による異年齢交流等を通しての、絆づくり、社会性・自主性・自立性の育成

○いのちを大切にし、自分とともに周りの人を大切にしようとする意識（人権意識）の向上

- ・「心の健康教育」の推進 ・いのちの授業の実施 ・人権教育コア・カリキュラムの計画的実施

○道徳教育の充実

- ・道徳性を育む「考え、議論する道徳」の推進 ・道徳授業での学びを活かす生活指導 ・地域教材の活用開発

○ふるさとを誇りに思う心の育成

- ・「ふるさと教育指導書」や「多可町ふるさと検定」を活用したふるさと教育の推進 ・播州柏の飼育

2 確かな学力の育成 ～子どもたちに「確かな学力」を身に付けさせる授業づくり～

○基礎基本の定着

- ・学習規律の確立 ・個に応じたきめ細やかな指導の充実 ・学習タイムの充実 ・すきま時間を活用した補充学習の実施 ・がんばりタイムの充実 ・多可町統一漢字・計算力テストの実施 ・問題DB（国・算）を活用し「学び方」を学ばせる ・S A、生活補助員、「学習支援員」による適切な支援

○「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善と教職員の資質向上

- ・深い学びにつながる授業の工夫改善 ・全国学調や町独自の学力テストを活かした授業改善 ・「共に高め合う喜びのある授業づくり～読み取る力・伝え深める力～（本年度研究推進テーマ）」
- ・外国語活動の充実（「英語教育改善プラン事業」の実施） ・「ひょうごつまずきポイント事例集」を活用した授業実践 ・「多可町情報教育カリキュラム」に基づく情報教育の推進 ・若手教員の資質向上に向けたO J Tの推進
- ・単元配列表を活用した適切なカリキュラムマネジメント

○読書活動の充実

- ・「読書貯金」の取組の充実 ・図書室や学級文庫等読書環境の充実 ・多可町図書館との連携

○家庭学習の習慣化

- ・「家庭教育支援冊子」の活用 ・家庭学習強化週間の取組

3 健やかな体の育成 ～最後までやり抜く丈夫な体としなやかな心の育成～

○基本的な生活態度・生活習慣の確立

- ・「楓っ子8つの約束」「くらしの約束」の徹底 ・児童会による「生活目標」の設定とその取組の徹底
- ・「元気もりもり大作戦」の徹底（基本的生活習慣の確立） ・進んであいさつをし、素直に「ありがとう」や「ごめんなさい」が言える子の育成 ・感謝の気持ちや物を大切にする心を育む清掃活動の推進

○体力の向上、食育・健康教育の推進

- ・外遊びの奨励 ・体育の授業と体育的行事を通じた基礎体力と最後までがんばり抜く強い心の育成
- ・体力テストから見える課題への対応 ・日常的な保健指導の徹底 ・「食育全体計画」に基づく食育の充実
- ・家庭と連携した食育指導の充実 ・食物アレルギーに対する共通理解

4 保護者や地域から信頼される学校づくり

○保護者・地域から信頼される教師集団の形成

- ・報告・連絡・相談の徹底 ・迅速かつ適切な組織的対応 ・P T Aや保護者との密な連携

○地域の教育力を活かした教育活動の推進

- ・地域人材の積極的な活用

○学校教育活動の積極的な公開、情報提供

- ・オープンスクールの充実 ・学校だより、学校ホームページによる情報発信

○学校評価を活用した学校運営の改善

- ・学校評議員制度の活用 ・P D C Aサイクルを活用した教育活動の改善 ・学校評価の公表

○幼小中連携の促進

- ・校種間の円滑な接続のための、認定こども園、中町中学校との連携促進

5 働きやすい学校づくり

○勤務時間の適正化

- ・「統合型校務支援システム」の導入 ・「教職員定時退勤日」の完全実施 ・校務の効率化 ・記録簿の活用
- ・時間外勤務の短縮 ・「スクールサポートスタッフ」の配置

○明るく風通しの良い職場づくりの推進

- ・あらゆるハラスメントのない職場環境づくり ・心身の健康保持に配慮した体制づくり

○ワーク・ライフ・バランスの推進

- ・年次休暇の計画的な取得促進